



2026年7月7日

各 位

会 社 名 株式会社サーラコーポレーション  
代 表 者 名 取締役社長 兼 グループ代表・CEO  
神 野 吾 郎  
(コード番号 2734 東証プライム市場、名証プレミアム市場)  
問 合 せ 先 総務部総務・IR グループマネージャー  
市 川 伸 一  
(TEL. 0532-51-1182)

## リフォームを核としたストック住宅ビジネス拡大に向けた事業再編に伴う 当社連結子会社間の吸収合併に関するお知らせ

株式会社サーラコーポレーション（以下、「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、サーラグループ内の「住まい事業<sup>\*</sup>」のうち既存住宅向けの事業会社間の組織再編（以下、総称して「本組織再編」といいます。）を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。具体的には、2026年12月1日を効力発生日として、株式会社安江工務店（以下、「安江工務店」といいます。）を吸収合併存続会社とし、株式会社リビングサーラ（以下、「リビングサーラ」といいます。）を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下、「本吸収合併①」といいます。）、及びサーラ住宅株式会社（以下、「サーラ住宅」といいます。）を吸収合併存続会社とし、サーラハウスサポート株式会社（以下、「サーラハウスサポート」といいます。）を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下、「本吸収合併②」といいます。）、並びにサーラ住宅及びサーラE&L名古屋株式会社（以下、「サーラE&L名古屋」といいます。）のリフォーム事業に関わる機能を本吸収合併①の存続会社へ移管いたします。

なお、本組織再編の当事会社は、いずれも当社の連結子会社であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

※リフォーム、住宅販売、不動産流通などの住宅関連サービス事業

### 1. 本組織再編の目的

#### (1) 本組織再編の背景と市場環境

当社グループの住まい事業は、グループの基本理念「美しく快適な人間空間づくりを通し、地域社会から信頼される企業グループとして、豊かな社会の実現をめざします。」に基づき、新築戸建て住宅の販売、住宅部資材加工・販売、既存住宅の営繕、リフォーム、不動産の売買・賃貸借・仲介に至るまで、多角的なサービスを提供してまいりました。

現在の国内住宅市場は新築中心の市場から優良なストック住宅を有効活用する市場へと移行しつつあります。また、深刻な空き家問題の顕在化、建築・施工を担う技術者の高齢化と労働力不足が進むとともに、減築やバリアフリー、省エネ改修、空き家問題の解消など、お客さまの住まいに関わるニーズはさらに多様化するとみられています。本組織再編は、2024年12月に実施した安江工務店の連結子会社化とその後の統合検討を経て、サーラグループの「住まい事業」のうち既存住宅向けの事業を担う会社の再編を実施し、リフォームを核としたストック住宅ビジネスのモデル確立と事業拡大を加速するものです。

#### (2) ストック住宅ビジネスモデルへの変革とリフォーム機能集約による事業成長の加速

当社グループは、2030年ビジョンにおいて住まい分野の飛躍的成長を掲げています。また、第6次

中期経営計画においては重点戦略「暮らしのSALA」のビジネスモデル確立に向けてリフォームを核としたストック住宅ビジネスモデルの構築を目指しています。これは住宅の営繕・修繕にとどまらず、お客さまのライフスタイルの変化に合わせてリフォーム、エネルギー効率を高めるソリューション提案、住宅の価値を維持するメンテナンス、住み替え及び中古住宅の不動産流通など、既存住宅向けのサービスを一貫して行い、サーラが「地域で一番お客さまと住まいに寄り添う『一生涯の』パートナー」を目指すビジネスモデルです。

具体的には、安江工務店にリビングサーラを吸収合併するほか、サーラ住宅のお客さまのリフォーム等を行うサーラハウスサポート並びに愛知県西部エリアにおいてエネルギー供給等を行うサーラE&L名古屋のリフォーム事業に関わる機能を統合し、吸収合併後の社名は株式会社サーラリフォーム（以下、「サーラリフォーム」といいます。）に改称します。これにより、リフォームを核としたストック住宅ビジネスモデルへの変革と、多角的な成長戦略を強力に推進してまいります。

定量的な数値目標としては、リフォーム事業の売上高を2030年には現在の160億円から300億円へ成長させ、その先には総合リフォーム会社として全国No. 1を目指します。

## 2. 本組織再編の要旨

組織体制を再構築するため、以下のステップにより実施いたします。

### (1) 本吸収合併①要旨

#### ① 方式

安江工務店を吸収合併存続会社とし、リビングサーラを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行い、リビングサーラは解散いたします。本吸収合併①に先立ち、サーラエナジーが保有するリビングサーラ株式の全てを現物配当により当社へ移転いたします。なお、安江工務店はその商号を「株式会社サーラリフォーム」に変更することを予定しております。

#### ② 割当ての内容

吸収合併消滅会社の株主である当社に対し、その有する株式数に160を乗じて得た数の安江工務店の普通株式を割り当てます。安江工務店の当社持分比率は99.88%であり、完全子会社ではありませんが、これにより金銭不交付要件を満たし、適格合併となります。

#### ③ 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

#### ④ 本吸収合併①当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
名 称	株式会社安江工務店	株式会社リビングサーラ
所 在 地	愛知県名古屋市中区栄二丁目2番23号	愛知県豊橋市白河町100番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本賢治	代表取締役社長 石黒直哉
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフォーム事業</li> <li>・新築住宅事業</li> <li>・不動産流通事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフォーム事業</li> <li>・インテリア販売事業</li> <li>・不動産流通事業</li> </ul>
資 本 金	50百万円	90百万円

設 立 年 月 日	1975年6月2日	1994年7月20日
発 行 済 株 式 数	1,693,688株	1,800株
決 算 期	11月30日	11月30日
大株主及び持株比率	当社 99.88% サーラフィナンシャルサービス 株式会社 0.12%	サーラエナジー株式会社 100%
直前事業年度の財政状態及び経営成績 (※1) (※2)		
純 資 産	2,737百万円	462百万円
総 資 産	4,787百万円	1,242百万円
1株当たり純資産	1,616円14銭	256,818円22銭
売 上 高	5,237百万円	2,728百万円
営 業 利 益	303百万円	93百万円
経 常 利 益	324百万円	89百万円
当 期 純 利 益	135百万円	54百万円
1株当たり 当 期 純 利 益	79円79銭	30,426円54銭

(※1) 2025年11月30日時点

(※2) 株式会社安江工務店における直前事業年度の数値は単社業績を示しております。なお、決算期を変更したことに伴い、直前事業年度は2025年1月1日から2025年11月30日までの11ヵ月間となっております。

## (2) 本吸収合併②要旨

### ① 方式

サーラ住宅を吸収合併存続会社とし、サーラハウスサポートを吸収合併消滅会社とする吸収合併を無対価で行い、サーラハウスサポートは解散いたします。本吸収合併②に先立ち、サーラ住宅はサーラフィナンシャルサービス株式会社が保有するサーラハウスサポートの株式の全てを譲り受けることにより、サーラハウスサポートはサーラ住宅の完全子会社とします。なお、吸収合併存続会社であるサーラ住宅の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はございません。

### ② 割当ての内容

完全親子会社間の吸収合併であるため、本吸収合併に伴う株式、金銭その他の財産の割当ては行われません。

### ③ 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

④ 本吸収合併②当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
名 称	サーラ住宅株式会社	サーラハウスサポート株式会社
所 在 地	愛知県豊橋市白河町 100 番地	愛知県豊橋市柱四番町 6 番地 1
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大場吉恭	代表取締役社長 大場吉恭
事 業 内 容	・新築住宅事業 ・分譲住宅・土地の販売	・リフォーム事業 ・点検、施工管理
資 本 金	300 百万円	80 百万円
設 立 年 月 日	1969 年 11 月 17 日	1998 年 12 月 17 日
発 行 済 株 式 数	5,097,966 株	1,600 株
決 算 期	11 月 30 日	11 月 30 日
大株主及び持株比率	当社 100%	サーラ住宅株式会社 99.00% サーラフィナンシャルサービス株式会社 1.00%
直前事業年度の財政状態及び経営成績 (※)		
純 資 産	7,045 百万円	445 百万円
総 資 産	13,278 百万円	704 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	1,381 円 93 銭	278,371 円 73 銭
売 上 高	13,749 百万円	1,471 百万円
営 業 利 益	264 百万円	12 百万円
経 常 利 益	326 百万円	16 百万円
当 期 純 利 益	285 百万円	14 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	56 円 05 銭	9,327 円 69 銭

(※) 2025 年 11 月 30 日時点

(3) リフォーム事業に関わる機能の集約要旨

① 方式

サーラ住宅及びサーラE&L名古屋が有するリフォーム事業に関わる機能を、サーラリフォームへ集約いたします(資産・負債の包括承継は行いません)。

### 3. 本組織再編の日程

本組織再編は、各社において、以下の日程を進めてまいります。

#### (1) 安江工務店とリビングサーラの吸収合併

本吸収合併①に係る取締役会決議日（安江工務店）	2026年7月6日
本吸収合併①に係る取締役会決議日（リビングサーラ）	2026年7月6日
本吸収合併①に係る合併契約締結日	2026年7月8日
本吸収合併①に係る株主総会決議予定日（安江工務店）	2026年8月24日
本吸収合併①に係る株主総会決議予定日（リビングサーラ）	2026年8月24日
本吸収合併①の効力発生日	2026年12月1日

#### (2) サーラ住宅とサーラハウスサポートの吸収合併

本吸収合併②に係る取締役会決議日（サーラ住宅）	2026年7月2日
本吸収合併②に係る取締役会決議日（サーラハウスサポート）	2026年7月3日
本吸収合併②に係る契約締結日	2026年7月8日
本吸収合併②に係る株主総会決議日（サーラ住宅）	2026年8月24日
本吸収合併②に係る株主総会決議予定日（サーラハウスサポート）	2026年8月24日
本吸収合併②の効力発生日	2026年12月1日

### 4. 本組織再編後の状況

本組織再編後の吸収合併①における存続会社の状況は以下のとおりです。

商 号	株式会社サーラリフォーム
所 在 地	愛知県名古屋市中区栄二丁目2番23号
代表者の役職・氏名	未定
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフォーム事業</li> <li>・新築住宅事業</li> <li>・不動産流通事業</li> <li>・インテリア販売</li> </ul>
資 本 金	50百万円
決 算 期	11月30日
株 主 構 成	当社 99.90% サーラフィナンシャルサービス株式会社 0.10%

### 5. 今後の見通し

本組織再編は、当社連結子会社間の再編であるため、当期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

# リフォームを核としたストック住宅ビジネス 拡大に向けた事業再編について



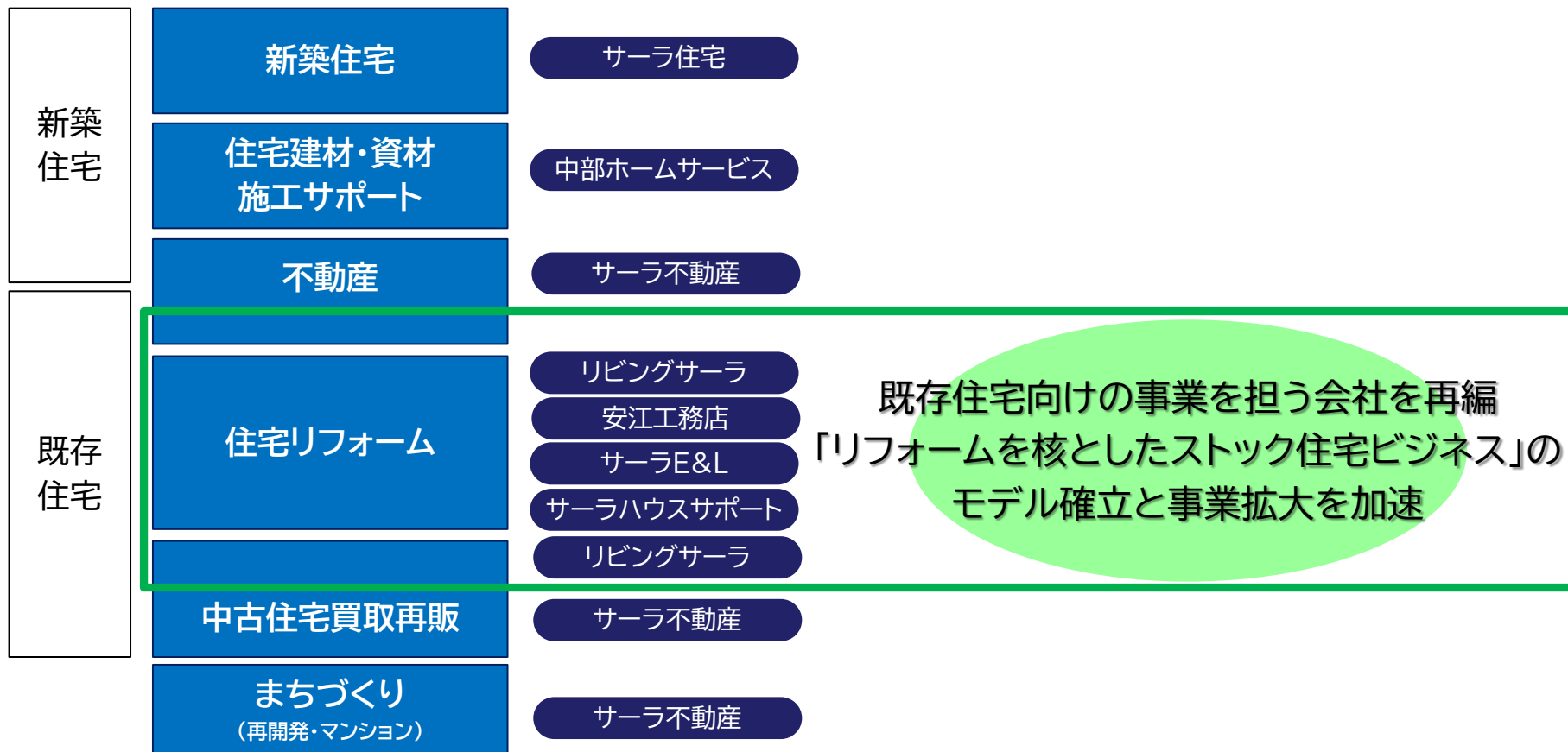
株式会社サラーコーポレーション

話しましょ、たくさん

yasue 安江エ務店

株式会社リビングサラー

2026年7月7日

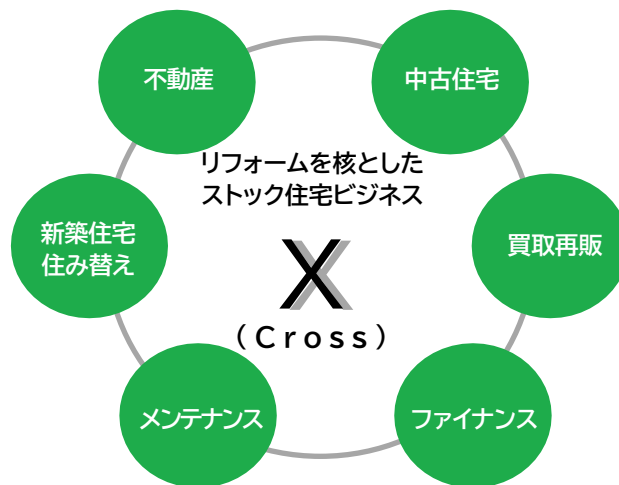


- 当社は、空き家の増加、建築資材の高騰や施工人材の人手不足、金利の上昇などから、**既存住宅を維持・流通**し、次世代へ繋いでいくことが、社会課題解決の観点からも重要であると位置づけています。
- 当社は、**良質な新築住宅の供給**と、**リフォームを核としたストック住宅ビジネスモデル**による**既存住宅の維持・流通**の両面で地域にお住まいの皆さまの快適で豊かな暮らしのお役に立つことをより一層推進してまいります。

- 2025年に実施した安江工務店の連結子会社化後のPMI(※1)として、サーラグループの「住まい事業」のうち既存住宅向けの事業を担う会社の再編を実施し、リフォームを核としたストック住宅ビジネスのモデル確立と事業拡大を加速します。
- リフォームを核としたストック住宅ビジネスモデルとは、住宅の営繕・修繕に留まらず、お客さまのライフスタイルの変化にあわせたリフォーム、エネルギー効率を高めるソリューション、住宅の価値を維持するメンテナンス、住み替えや中古住宅の不動産流通など、ストック住宅(既存住宅)向けサービスを一貫して行い、サーラが「地域で一番の、お客さまと住まいに寄り添う『一生涯』のパートナー」となる事業モデル。

※1 M&A後の統合プロセス(Post Merger Integration)。

本件では、安江工務店のビジネスモデル・強みをグループ全体へ展開して事業拡大と企業価値向上を図る取り組みを指します。



- 約54万件の強固な顧客基盤
- 地域密着のブランド力と多様な顧客接点 (サーラプラザ等)
- 成長投資資金や人的リソース、充実した人材教育体制

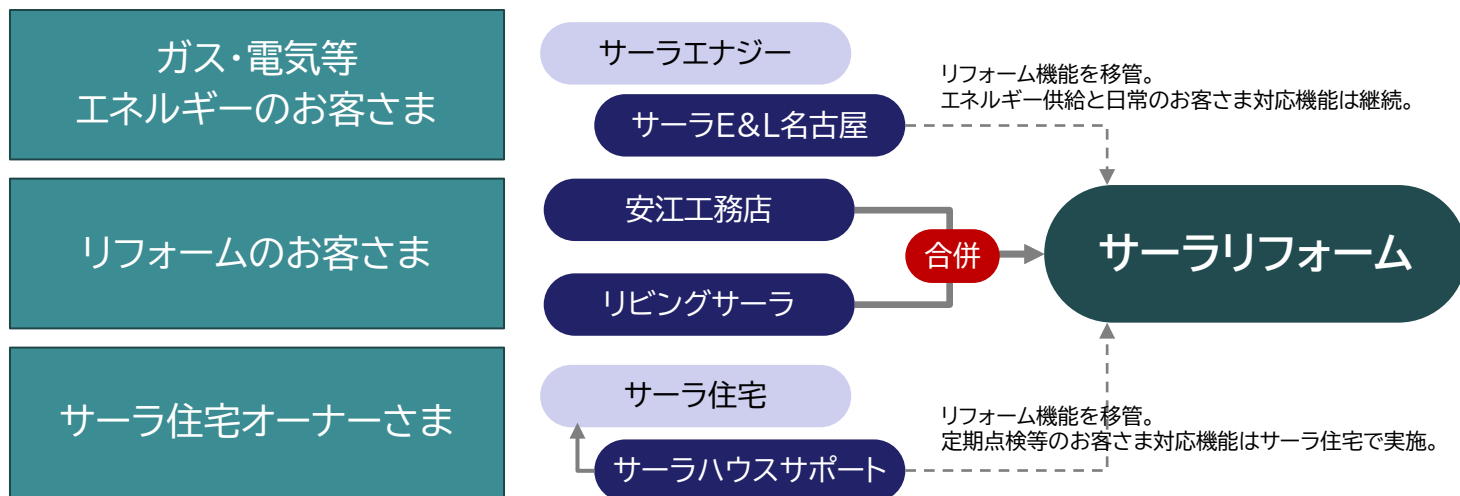
- 高い成長率を実現するドミナント戦略並びにM&A戦略
- 高い事業効率を実現するカスタマーセンター、マーケティング戦略
- 大型リノベーションを可能にする技術力

- 具体的には、安江工務店とリビングサーラを合併再編します(※1)。合併後の社名は「株式会社サーラリフォーム」となります。
- あわせて、株式会社サーラリフォームに、サーラ住宅のお客さまのリフォーム等を担ってきたサーラハウスサポート(※2)並びに名古屋・西三河エリアでエネルギー供給とそのチャネルからのリフォーム等を担ってきたサーラE&L名古屋(※3)の2社のリフォーム事業の機能を移管します。

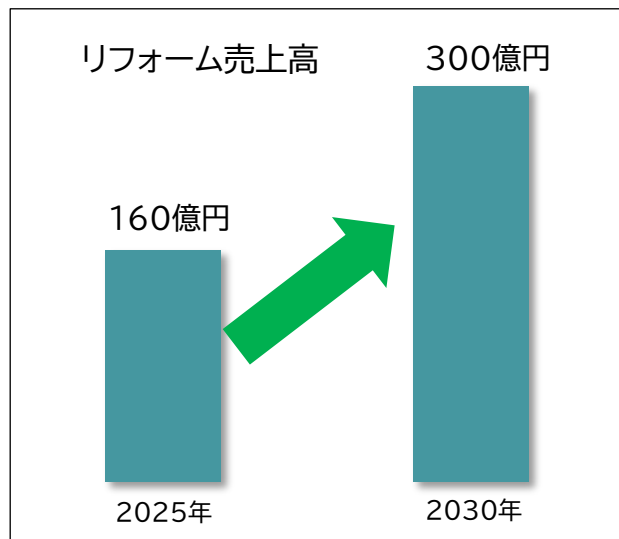
※1 株式会社安江工務店を吸収合併存続会社とし、株式会社リビングサーラを吸収合併消滅会社とする吸収合併を実施。

※2 サーラ住宅のお客さまの点検やリフォーム等を担う会社で、サーラ住宅株式会社を吸収合併存続会社とする吸収合併を実施し、同社のリフォーム機能を株式会社サーラリフォームへ移管します。

※3 愛知県西部・岐阜県・三重県エリアでエネルギー供給や暮らしサポート・リフォーム事業等を担う会社で、リフォーム機能を株式会社サーラリフォームへ移管します。なお、エネルギー供給ならびに保安関連業務は現体制を維持します。



- サーラグループは2030年ビジョンにおいて住まい分野の飛躍的成長を掲げています。また、第6次中期経営計画で重点戦略のひとつに「暮らしのSALA」の確立、その中でストック住宅ビジネスモデルの構築を掲げており、本施策はその重点戦略を具体的に実施するものです。  
定量的には、リフォーム売上高を2030年には、2025年から倍増の300億円へ成長させ、その先には総合リフォーム会社として全国No.1を目指します。
- その方策として、事業拡大の面では、①店舗・拠点の戦略的出店、②リフォーム事業者等のM&A、③不動産再生事業や、オフィス・工場向けのリフォーム領域の拡大、事業効率の面では、①安江工務店の強みである高付加価値リフォームの受注・高収益事業モデルの横展開、②これまでのサーラの顧客基盤(エネルギーやサーラ住宅オーナー様等)のさらなる活用を想定し、戦略目標を実現していきます。



お問い合わせ先
<p>株式会社サーラコーポレーション 総務部 総務・IRグループ TEL:0532-51-1182</p>
<p>株式会社安江工務店 事業サポート部 総務企画課 TEL:052-223-1100</p>
<p>株式会社リビングサーラ 住まい事業インテグレーションプロジェクト事務局 TEL:0532-32-1441</p>

## 会社情報

### 会社情報

商号	株式会社サーラコーポレーション (英文名称:SALA CORPORATION)	本社所在地	〒440-8533 愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー
設立	2002年(平成14年)5月1日	お問い合わせ	<a href="mailto:ir@sala.jp">ir@sala.jp</a>
代表者	代表取締役社長 兼 グループ代表・CEO 神野 吾郎		

### ■ WEBサイトのご案内

最新のIR情報やサステナビリティ  
関連情報はWEBサイトで更新しています  
のでぜひご確認ください。

<https://www.sala.jp/>



### グループ会社 ※2026年6月1日時点

#### 株式会社サーラコーポレーション

サーラエナジー株式会社	株式会社中部	サーラカーズジャパン株式会社
サーラE&L東三河株式会社	神野建設株式会社	株式会社アスコ
サーラE&L浜松株式会社	株式会社鈴木組	同和化学株式会社
サーラE&L名古屋株式会社	株式会社中部技術サービス	サーラ不動産株式会社
サーラE&L静岡株式会社	テクノシステム株式会社	株式会社サーラホテル&レストランズ
グッドライフサーラ関東株式会社	西遠コンクリート工業株式会社	サーラスポーツ株式会社
サーラeエナジー株式会社	トキワ道路株式会社	株式会社安江工務店
サーラeパワー株式会社	株式会社昭和クリーナー	サーラフィナンシャルサービス株式会社
サーラ物流株式会社	株式会社中部ビルサービス	株式会社サーラビジネスソリューションズ
株式会社リビングサーラ	株式会社誠和警備保障	株式会社トーヤハウス
サーラの水株式会社	サーラ住宅株式会社	アプリコット株式会社
三河湾ガスターミナル株式会社	中部ホームサービス株式会社	株式会社MIMA
中部プロパンスタンド有限会社	太陽ハウジング株式会社	ガーデン株式会社
浜松プロパンスタンド有限会社	サーラハウスサポート株式会社	株式会社エムキャンパス
株式会社日興	エコホームパネル株式会社	サーラアグリ株式会社
株式会社KANTOH		

21都道府県・325カ所に展開  
(2025年12月1日現在)

